

患者さんに、
来訪者に、
職員同士で。

笑顔で親切、
ハートライフ病院

笑顔だと、
気持ちいいよね。
接遇向上実践中!!

あすなろ

2011 No. 64
新年号

ご自由にお持ち帰り下さい。



ASUNARO

- ② 新年挨拶
- ③ 【部署紹介】栄養サポート室
- ④ 胃・十二指腸潰瘍
電子カルテ導入についてのお知らせ
- ⑥ みんなでお手軽エクササイズ♪
- ⑧ こんにちは、患者相談窓口です

- ⑨ ER COLUMN
看護部だより
- ⑩ みなさまの声
【TOPICS】海外の方でも利用しやすい
健診センターを目指して
- ⑪ 連携診療所紹介



社会医療法人
かりゆし会

ハートライフ病院

<http://www.heartlife.or.jp/>

新年挨拶



新年明けましておめでとうございます。

輝かしい平成 23 年を迎え、皆様希望に胸をふくらませ元気にお過ごしのことと存じます。昨年は高校野球で興南高校が甲子園春夏連覇という偉業を成し遂げ、我々沖縄県民に大きな感激と勇気を与えてくれました。しかし、円高や新卒者の就職難などの経済不況は続き、全国的に厳しい社会状況でした。医療界では診療報酬が少しプラス改訂になり明るい兆しも見えていますが、病院勤務医の過重労働の改善は難しく、毎年の様に退職する医師が出ております。このような厳しい状況の中、ハートライフ病院は中城村、西原町、宜野湾市を中心とした中部医療圏の皆様のための総合病院として地域医療に全力を尽くし、24 時間の救急診療を行ってまいりました。職員一丸となって「笑顔で親切、ハートライフ病院」をスローガンに「より安全な医療、より質の高い医療」を目指し実践して参りました。今年も皆様が病院を出るときに「ハートライフ病院に来て本当に良かった。」と言っていただけるよう、全職員でより一層の向上を目指して努力して参ります。

さて、当院では平成 23 年 1 月 1 日より新しい電子カルテシステムを導入いたします。医療システムの合理化、会計の迅速化、待ち時間の短縮、ひいては医療レベルの向上をめざします。職員一同で周到に準備を進めてまいりましたが、最初の数ヶ月は外来診察の際に待ち時間が長くなり、当院をご利用頂く皆様に多大なご迷惑をおかけするかとありますが、ご理解の程よろしくお願いたします。私たちが一日も早く新システムを使いこなせるように努力し、会計時間の短縮、待ち時間の短縮を実現したいと思います。

救急医療は今年も当院の医療の大きな柱の一つです。昨年は「救急車は断りません」を実践すべく努力して参りました。その結果、一昨年の総受け入れ件数より 300 台余り多い救急車を受け入れて診療いたしました。しかし、その一方で病院での医師不足は続いており、まだ十分な体制がとれておりません。夜間救急当直の翌日は本来休むべきですが、大部分の医師が翌日も診療を行っているのが現実です。このような状況をなかなか改善する事ができず、院長の責任も大きいと反省しております。診断書の記載や外来での医師の診察を手助けするメディカルクラークを昨年も増員し、少しでも医師が疲労困憊している状態を改善すべく、努力しております。今年も医師の数をさらに増やし、医師の慢性疲労状態を改善し、地域の皆様により安全な医療、より質の高い医療を提供していくことが大切だと考えています。昨年に引き続きより充実した「救急総合診療部」を作るべく体制をさらに整えていきたいと思っております。また、全国で閉鎖の相次ぐ産婦人科と小児科の継続は死守したいと考えておりますが、以上の事情により専門科によっては、医師の確保ができない時に救急医療の制限や科の診療中止などで、心ならずも皆様にご迷惑をおかけすることがあるかもしれませんとご了承下さい。

昨年は念願だった当院初の認定看護師が誕生しました。難しい専門領域の試験を受け、合格しても本土の大学病院で 6 ヶ月の厳しい研修を受けた後、再び試験を受けるという難関です。「集中治療」の領域で 1 名誕生し、現在はあと 1 名の看護師が「化学療法（抗癌剤治療）」の 6 ヶ月の研修を終了しました。今後、多くの看護師が後に続き病院の診療レベルの向上につながる事を期待しています。

癌の早期発見と治療も当院医療の大きな柱です。昨年は沖縄で比較的多い白血病などの血液がんに対する診療科で、無菌度をレベルアップした 10 床の無菌室を有する、日本でもトップレベルの無菌治療センターを開設しました。これまで沖縄県民は、骨髄採取や骨髄移植に県外までいかなければならないという負担を強いられていました。当院が骨髄移植施設に認定されたので今後は、県内で骨髄移植が行えるので大変嬉しく思います。血液内科を有する病院が減少する中、今後も血液のがんの治療を継続する事が当院の使命であると考えています。今年も様々な癌の早期発見と治療に努力して参ります。



当院はこれまで患者さんやご家族の皆様から投書や電話などを通して、お叱りの言葉や改善すべき点のご指摘をいただき、それをすみやかに改善すべく努めて参りました。お褒めの言葉も多々頂戴しておりますが、この様な皆様の声でハートライフ病院が育てられてきたと実感致しております。どうぞお気付きの点やご不満な事がありましたら職員へ、または投書を通して、あるいは医療相談室へご遠慮なくおっしゃって下さい。今後もできる限りすみやかに改善していきたいと思ひます。今年も「笑顔で親切、ハートライフ病院」を職員全員で実践していきたいと思ひます。最後になりましたが、今年の皆様とご家族の皆様のご健康とご多幸をお祈り致します。ハートライフ病院を今年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

平成 23 年 1 月 1 日

院長 奥 島 憲 彦

【部署紹介】

栄養サポート室

栄養サポート室専従看護師 嘉数 智子

プロフィール

平成 9 年、浦添看護学校卒。

ICU や病棟勤務を経て、平成 17 年の NST 委員会発足時よりメンバーとして栄養サポート業務に携わる。平成 20 年、栄養サポート専門療法士資格を取得し、平成 22 年より栄養サポート室専従看護師として勤務。



NST(栄養サポートチーム)とは、入院患者さんを対象に栄養支援を行うチームです。平成 13 年に日本静脈経腸栄養学会が NST プロジェクトを立ちあげ、当院においては平成 17 年に NST 委員会が発足しました。現在、褥瘡チームと一体型のチームとして医師(外科・内科・整形外科)・NST 担当看護師・薬剤師・管理栄養士・臨床検査技師・看護師・リハビリの総勢 37 名で構成されています。

ところで、皆さんは五大栄養素をご存知でしょうか? 栄養素には、主に燃料として使用される「炭水化物」、筋肉などを構成する「たんぱく質」、燃料の貯蔵・必須脂肪酸の供給、細胞膜の構成成分としての「脂質」、その他「ビタミン」、「ミネラル」などがあげられます。これらの栄養素をバランスよく摂取することが栄養不良を予防するといわれています。

人は食べる事によってエネルギーを得て日常生活を送っていますが、その当たり前の事が何らかの原因でできなくなると普段の生活を送ることができなくなります。

「病院に入院しているのに栄養失調になるの?」と思われる方も多いと思ひます。病院食は適切な栄養素で提供されますが、何らかの原因(のみ込み障害・吐き気など)で食べられないときや、食べる事ができたとしても消化吸収障害で十分な栄養補給ができない状況になる事があります。点滴などで補うことはできますが、患者さん一人一人には必要なエネルギーがあり、足りない状態が続くと栄養失調になってしまうのです。栄養状態の低下は病気の回復を遅らせるばかりではなく、感染症の発症や床ずれ(褥瘡)になってしまうなど生活の質を低下させてしまいます。そこで、私たちチームは入院患者さんの検査データや身体計測値・食事摂取状況・点滴内容など様々な角度から栄養状態を把握し、栄養管理や栄養状態の改善が必要な患者さんに対し適切な栄養(経口栄養、鼻や胃または腸への栄養チューブを用いた栄養・点滴栄養)を提供する活動をしています。また、治療や治癒を目的とせず食事を「楽しみ」や「喜び」として支援するための栄養ケアを緩和ケアチームと共に取り組んでいます。



■病棟回診(ICU)



■病棟回診(一般)

胃・十二指腸潰瘍

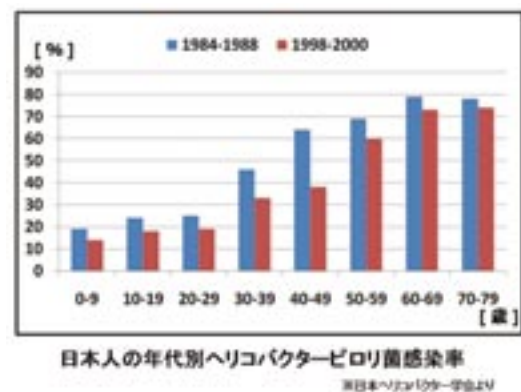
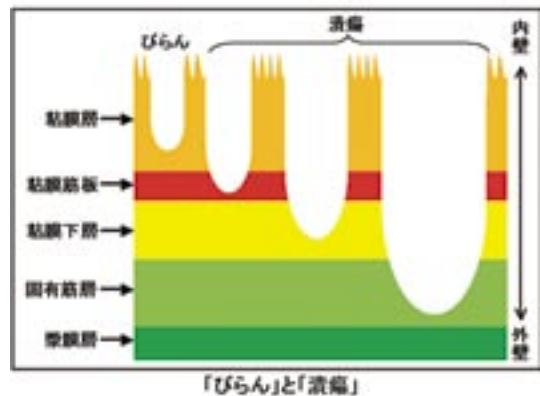
【い・じゅうにしちょうかいよう】

人間が口から食べたものは食道・胃・小腸（十二指腸、空腸、回腸）・大腸・直腸へ流れてきて、最後に肛門から便として出て行きます。この食べ物の通り道である一本の管をいわゆる消化管と呼びますが、その消化管の内壁が障害されると様々な病気が引き起こされます。そのひとつに「潰瘍(かいよう)」があります。

潰瘍とは

消化管の内壁は粘膜層・粘膜筋板・粘膜下層・固有筋層・漿膜層の5層構造ですが、様々な原因でこの内壁が障害され、粘膜筋板を越えてえぐられた場合に医学的に「潰瘍」と呼びます（ちなみにえぐられるのが粘膜までなら「びらん」といいます）。潰瘍は消化管のどこにでも出来るのですが、これが胃に出来れば「胃潰瘍」、十二指腸に出来れば「十二指腸潰瘍」になります。

我が国ではもともと欧米に比べて胃潰瘍の割合が高かったのですが、近年は十二指腸潰瘍が増加傾向にあります。いずれも男性に多く、胃潰瘍は十二指腸潰瘍より年齢が高い傾向にあります。潰瘍の原因は薬剤や喫煙、飲酒、コーヒー、ストレスなどが挙げられますが、近年では1982年に発見されたヘリコバクターピロリ菌が重要視されています。そのヘリコバクターピロリ菌の感染率も高齢になるほど高くなります（60歳以上の日本人は60%以上の感染率）。また高齢者は様々な薬剤を内服している場合もあり、更に潰瘍形成の危険性が高くなります。また胃潰瘍は胃癌に合併することもあるため、注意が必要です。



潰瘍の症状

潰瘍の症状にはみぞおちや背中での痛み、胸やけや悪心、腹部膨満感等があります。十二指腸潰瘍では空腹時痛が特徴です。出血も重要な症状で、口から血を吐いてしまう「吐血」や、吐血せずに血液が黒い便として出てくる「タール便」がみられることもあります（血液は消化管を流れる間にコールタールのように黒くなる）。これらの症状があれば胃や十二指腸の潰瘍を疑い、胃カメラ等の検査で潰瘍と診断されます。

消化器内科医 城間 丈二

沖縄県出身・香川医科大学医学部卒（H11年）

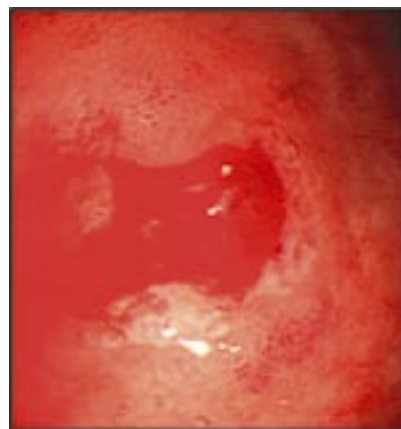
琉球大学医学部第一内科、那覇市立病院、浦添総合病院、大浜第一病院、北部地区医師会病院などを経て、平成22年6月よりハートライフ病院に勤務。

日本内科学会認定内科医、日本消化器病学会専門医、日本消化器内視鏡学会専門医、日本肝臓学会専門医



潰瘍の治療

潰瘍と診断したら原因の除去に加え、胃酸を抑える薬や粘膜保護剤等を服用します。基本的には外来治療ですが、必要に応じて入院治療を行います。症例にもよりますが、その後も胃カメラで潰瘍の経過を追跡していき、もしヘリコバクターピロリ菌が感染していたら、その菌を退治する治療も行っています。もちろん細胞を調べる病理検査で胃癌の除外も行います。



十二指腸潰瘍からの出血

潰瘍はひとつではない

当院では年間約7,500件の胃カメラ検査を行い、平成21年度中は延べ7,530件のうち約4.5%にあたる341件に胃や十二指腸の潰瘍がみられました（潰瘍治癒後を含めると約9.6%の722件）。全国平均も4～10%であることから、頻度としては決して少なくありません。

当院では7人の日本消化器内視鏡学会専門医が常勤しており、胃カメラを含めた様々な検査を行いながら治療を行っています。もしご自分やご家族に潰瘍が疑われる症状があれば心おきなく受診して下さい。



胃潰瘍

当院をご利用の皆様へ

電子カルテ導入についてのお知らせ

当院では、平成23年1月1日から電子カルテを稼働・運用しております。職員の実務研修などを行いスムーズに移行できるよう準備を進めて参りましたが、導入当初は各所で待ち時間が多少長くなることが予想されます。

電子カルテを導入することにより、診療の効率化・迅速化・安全性向上で当院をご利用頂く皆様に寄与できるものと考えております。ご不便をおかけすることがあるかと存じますが、皆様のご理解をよろしくお願い申し上げます。

お手軽

みんなでエクササイズ♪

～すわってストレッチ！～

監修：運動療法士 長嶺 敦司
モデル：保健師 玉城 道代



ストレッチという言葉は、今や随分と耳慣れた言葉となっています。特別な技術を必要とせず、お金も道具も、時間や場所も気にせずに、気軽に個人のリズムで行える筋肉への心地よい刺激とリラクゼーションの方法です。

ポイント

- の部分が筋肉を意識する部分です。
- 1. 体が冷えているときは、温めてから行いましょう。
- 2. 痛みが生じるポーズは、行わないでください。
- 3. 反動をつけずに行いましょう。
- 4. 痛みを感じない程度に、20秒から30秒かけて笑顔で伸ばしましょう。
- 5. 痛みを我慢しないで、心地よくできる程度で行いましょう。
- 6. マイペースで行いましょう。他の人と比較する必要はありません。
- 7. 自然な呼吸でリラックスして行いましょう。

1. 「腕の裏」



①両腕を頭の後ろにまわし、片方の肘を曲げ、反対側の手で下に引きます。



2. 「腕・体側」



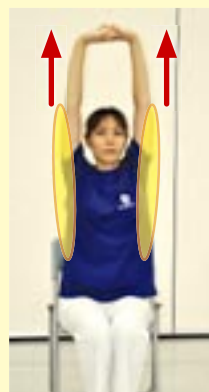
①「1」のポーズからゆっくりと体を横に倒します。

3. 「肩」



①腕を肩の高さまで上げて、水平のまま反対側へ伸ばします。

4. 「腕・体側」



①両手を握って、手のひらを天井方向へ向けて、腕を伸ばします。

5. 「胸まわり」



①両手を後ろで組んで、ゆっくりと胸を広げながら肘を伸ばします。



6. 「肩・背中」



①両手を前で組んで、ゆっくりと背中を広げながら肘を伸ばします。



7. 「腰まわり」



①腕と反対側の足の横を押えます。もう片方の腕は椅子の背もたれをつかみます。

8. 「首まわり」



①軽くあごを引き、片方の手は軽く頭のにせ、反対側の腕を下げます。

注意事項

安全に運動が行えるよう、下記の事項にご注意下さい。

1. 無理をせず、呼吸を止めないで行ってください。
2. 動きは焦らずゆっくりと、意識しながら行いましょう。

中止事項

下記に該当する方は、運動を行う前に医師にご相談下さい。

1. 息切れ、胸痛、動悸、めまい、冷や汗、関節の痛みなどがある方。
2. 不整脈、高血圧、心疾患を有する方、その他医師から運動禁止の指示が出ておられる方。
3. その他、体の不調などを感じましたら、運動を中止して医師に相談しましょう。

このコーナーへの皆様のご意見・ご感想をお待ちしております。
紹介してほしい体操などがありましたら、どうぞお気軽に。ご意見は、投書または当院ホームページからどうぞ。

ハートライフ病院ホームページ <http://www.heartlife.or.jp/>

『介護保険を利用した自宅への退院支援について』

医療ソーシャルワーカー 仲地 智俊

私たち医療ソーシャルワーカーの大切な仕事の一つに『退院支援』といって、患者さんが退院する際の諸問題の解決に向けた援助があります。今回はその中でも介護保険制度を利用して『自宅』へ退院する時のことについてご説明したいと思います。退院先が自宅の場合で介護保険のサービスを利用する際の流れと実際に利用できるサービスは以下のようになります。申請をして結果が出るまでは30日程度かかります。

介護保険を利用する際の流れ

- 1. 要介護認定申請** ご本人またはご家族が住所地の市町村役場で介護認定を受けるための申請を行います。
- 2. 認定調査** ご本人の身体能力や認知能力の調査が行われます。入院中の場合は病院での調査になることもあります。
- 3. 介護認定審査会** 市町村が行う審査会で、介護度が認定されます。
- 4. 介護保険証の発行** 3.の審査結果に基づき『要介護度』が記載された介護保険証が発行されます。
- 5. サービス事業所と契約** ご本人またはご家族が介護保険の指定を受けた各種施設やケアマネージャとの利用契約をします（ソーシャルワーカーにご相談下さい。市町村でもリストがもらえます）。
- 6. サービスの開始** 5.で契約した事業所を利用して介護保険のサービスを受けることができるようになります。

原則として、上記の各手続きはご本人またはご家族が行います。ソーシャルワーカーは、必要な手続きや書類の説明、サービス事業所やケアマネージャーの紹介を行い、患者さんの介護保険利用をサポートします。

介護保険で利用できる主なサービス

- | | |
|-----------------------------|---|
| 訪問介護（ホームヘルプ） | 訪問介護員が自宅に訪問して、入浴、排泄、食事の介護や買い物、調理、掃除、洗濯などの家事をします。 |
| 訪問看護 | 看護師などが訪問して、血圧、体温、脈拍測定などの健康チェック、医療器具の管理、医療処置などを行います。 |
| 訪問リハビリテーション | リハビリの専門職が訪問して、リハビリ訓練を行います。 |
| 通所介護（デイサービス） | 自宅から通所介護事業所に通って、入浴、食事などの日常生活のケアやレクリエーション、機能訓練などを行います。事業所から送迎があります。 |
| 通所リハビリテーション（デイケア） | 通所リハビリテーションを行っている事業所に通って、入浴、食事などの日常生活のケアや日常生活動作訓練、個別リハビリなどを行います。事業所から送迎があります。 |
| 短期入所生活・療養介護（ショートステイ） | 施設へ短期で入所して日常生活全般の介護を受けます。介護している人の病気や休養などの事情で利用できます。 |
| 福祉用具貸与 | より快適に自宅で生活するための福祉用具のレンタルを受けます。
例：車椅子、歩行器、ベッド、段差解消のためのスロープなど。 |
| 住宅改修費 | 手すりの設置、段差の解消、トイレや風呂場の工事などに対して補助があります（一人一住宅につき限度額が20万円で1割が利用者負担です）。 |



お困りのことがありましたら、医療ソーシャルワーカーへ
お声かけ下さい。



去る9月25日、日本救急看護学会発表のため東京へ行って来ました。

毎年、全国の救急病院から日頃の業務や患者さんの症例を振り返り、研究した内容や今後の課題となる事などを発表するのです。申し込みをした全ての病院が選定されるのではなく、抄録の内容で決定されます。研究した内容の中で一番伝えたい事をいかに読み手に理解して貰うか、内容が妥当なのかが鍵となります。

今回の担当になった私と他2名で「何にしようか？」と悩んでいる時、師長より「去年、急変時の対応で効率よい動きができなかった症例はどう？」と提案がありました。その症例は後日、私達救急外来スタッフやICUナース、医師を含め、カンファレンスをおこなった例でした。カンファレンスをする事でうまくいかなかった原因はどこにあり、どうすれば今後うまく繋げるのかという課題が浮き彫りとなった内容でした。勤務の合間をぬって症例に取り組み、抄録を提出しました。採用の通知が届いた時は研究内容が認められてひと安心。東京出発前日まで、文章とにらめっこの毎日が続きました。時に

は「これでいいんじゃない？」と自我自賛し逃避へ。しかし、上司からのチェックやアドバイスを何度見直し、最後には納得のいく内容が完成し、時間を費やした分「やったー!!」という喜びの気持ちで一杯でした。発表後は質問にも何とか答え無事終える事ができました。今回の発表を通して、ひとつのことを皆でやり遂げるチームワークの大切さを痛感しました。

日頃の業務で見直しや課題といったことは多々あると思います。その原因を解き明かし、改善して患者さんにより良い看護サービスが行えるよう日々頑張っていきたいと思います。

救急外来 主任看護師 小渡 君子



■発表会場にて



看護部だよ

ハートライフ病院に入職して

文：7階病棟看護師 宮良 達也

わたしは実習でもお世話になった病棟に、平成22年4月から配属されました。業務に慣れるまでは大変でしたが、叱咤激励しながら御指導して下さる先輩方と共に励まし合う同期のメンバーに支えられ、とても楽しく仕事させて頂き本当に感謝しています。上司や先輩とも気軽に話し合える環境で、看護の魅力や必要性、人間性など多岐に渡り学ぶことがあります。日々、自分のことを評価し、認めてくれる先輩方がいるからこそ、更に努力しようという気持ちになります。また、看護をする上で大切にしていることは、患者さんが安心・安全に心地よく療養生活が送れるように、患者さんの立場で物事を考え、ニーズに応えられるように心がけてケアしています。

現在、私達の病棟では何か頼まれた際には「はい。喜んで♪」を合い言葉にしています。スタッフ同士が声を掛け合い、相手を思いやり協力しながら業務を遂行できる明るく働きやすい環境となるのが、患者さんのケアにとっても大切なことだと考えています。これからも、より質の高い看護を提供できるように、知識や技術の向上や、人と人との関わりを大切にして、笑顔が素敵な信頼される優しい看護師を目指して頑張っていきますので、どうぞ宜しくお願いします。



平成22年入職
左から 新垣、滝田、宮良

TOPICS

海外の方でも利用しやすい健診センターを目指して

12月中旬にハートライフ病院予防医学センターで検診を受けた、中国よりお越しのお客様にお話を伺いました。

■利用してみてどのような印象を受けましたか？

ハートライフ病院での検診には、非常に満足しています。第一印象はとても良い笑顔。問診も丁寧で良かったし、質問にはゆっくりと答えてくれました。

本国での検診と比べると、検診後に医師から説明を受けられたり、センター内で食事ができるのが非常に便利だと思います。内視鏡検査のとき、最初は緊張したが、説明を聞いてリラックスすることができました。

■お気づきの点はありましたか？

スタッフの方が同行してくれましたが、施設全体が日本語の案内だけなのが多少不便でした。説明書なども中国語や英語に対応した方が理解しやすいと

思います。肺機能検査がはじめて受ける検査だったので、口頭の説明のみで少し戸惑いました。また、検査結果に時間がかかる場合のフォローも考えてほしい。



今回、海外のお客様にご利用頂き、貴重なご意見を頂くことができました。外国語対応や帰国後の検査結果通知など、今後の検討課題とさせていただきます。ありがとうございました。



地域医療連携室 Q&A!

Q. 初診で受診しようとしたときに、「初診時特定療養費が3,150円」と言われました。この費用はなんですか？

A. 初診時特定療養費とは、病院と診療所の機能分担を推進するために国により定められた制度で、他の医療機関等からの紹介状なしに、初診料の算定要件を満たした病院において初診で受診した場合、初診料以外に病院で定めた金額を徴収できる制度です。ただし、救急車等緊急での来院や、他の医療機関等から紹介状がある場合などは、初診時特定療養費は必要ありません。また、初診の

～初診時特定療養費について～

方を受け付けていないわけではありません。

当院は徴収要件を満たした病院であるため、初診の患者さんは初診時特定療養費がかかります。比較的症状の軽い患者さんは、場合によっては地域の診療所などを紹介しています。

普段は近所の診療所（クリニック）を利用し、精密検査・手術・入院などが必要な場合には紹介状をご持参のうえ来院頂くというように、機能や規模によって医療機関を使い分けることで、患者さんの医療費負担軽減や待ち時間軽減につながります。

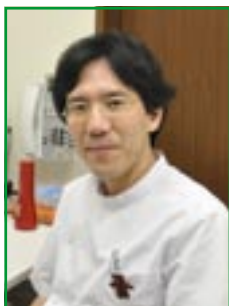
連携診療所紹介

ハートライフ病院は、2010年11月15日現在299件の診療所と連携しています。

今井内科医院

■診療科目■ 一般内科、循環器内科

沖縄県中頭郡中城村字南上原 620 番地 1-33-5
電話. (098)988-9946 FAX. (098)988-9947
ホームページ <http://www3.ocn.ne.jp/~naika/>



今井千春先生

今井内科医院は平成22年10月に中城村南上原で開院したばかりの医院です。それまで私はハートライフ病院に勤務しており大変お世話になりました。このたび開業するにあたり「笑顔で親切」のハートライフ病院の合言葉を引き継ぎ、患者さんに優しく思いやりをもって診療にあたることを心がけています。当院では検診や予防接種、風邪や気管支炎といった一般的な内科の病気から、高血圧や不整脈、心不全といった心臓病も診察しています。レントゲン、心電図、一般的な血液検査、HbA1cやPTは院内で行っています。精密検査や入院治療が必要な患者さんには大きな病院を紹介していますが、特にハートライフ病院はいつも「笑顔で親切」に対応してくれるので助かっています。今井内科医院では患者さんが「来て良かった」と笑顔で帰られることを目指し、スタッフ一同がんばっています。健康に関して心配があるときには、どうぞお気軽にご来院下さい。

診療体制		月	火	水	木	金	土
午前	9:00～12:00	○	○	○	○	○	○
午後	14:00～17:30	○	○	○	休診	○	休診

休診日：日曜・祝祭日・木曜日・土曜日の午後

Dr. プロフィール 平成元年琉球大学医学部を卒業し同第三内科に入局。大学院修了後、琉球大学医学部助手を経て1999年に米国UCサンディエゴに留学。帰国後は大浜第一病院およびハートライフ病院に勤務。2010年今井内科医院を開院。総合内科専門医、循環器学会専門医。



マップ



扉絵作者紹介

今回の作品は、あがペエ子供造形教室で夏休みの自由工作として作られた物です。

「びっくり魚展」

2010年の秋「びっくり魚展」と題して、子供達の作品展を開きました。今回は張り子の技法で作った、サカナのレリーフを中心に展示しましたが、ちょっとくせのあるサカナ達に、見た人が「ギョッ」としたとか…？あがペエでは毎年、夏休み期間中の2ヶ月をかけて、こんなオブジェ作りに挑戦しています。さて、次回は何が飛び出すやら、今からワクワクドキドキします。(あがペエ子供造形教室 とけし さとし 作品提供：あがペエ子供造形教室 TEL:(098)856-8643)



